

泥棒

強盗

ということば大なる

アケ金だせと下金にやでなく 命を

とて行く

自身の職業があらざるか 少くもこれ

物をとるや大に事びのに 職業

意識がその

昔新派掃か多くいたが 命はもつて行なると

親しい仲間やよく争いさす

そればかりに泥棒ばかり

空想にふかふか 急転直下し巨り

時肉泥棒だ

ほんやり可とし 今日何をしるかあ

今も二ともある 二れも何の泥棒だ

この人ともつと 三ははいいのた

つと勝つて見ると 結構時が過ぎてい

たれか勝つてのうしろにあり 勝つて針

をくく 奪わしてい

その時肉泥棒にありてし

奪ってやたら奪い取り 奪うれ取り 奪う

けみりりある  
 一日二十四席内あるのほ  
 いる大泥解と解りたり  
 二と本ほらんと死  
 うつかりしとりのとこの年だ  
 もつと早くに泥解は気がつかならぬ  
 と言いあがふ  
 今朝も空想にふやうてい  
 孫の泥解とせは人あ物終りすどつがき  
 そろ泥

2020  
10/2